

# **耐** 久 ~ 真健美 ~



平成23年度 和歌山県立耐久高等学校 全日制 Monthly Times October マンスリータイムズ 10月号

### 地区懇談会について

5日(水)、6日(木)の両日、地区懇談会が開催されました。地区懇談会は、PTAの連携を深めるだけでなく、 校や家庭での生徒の様子や地域の課題等について、学校と保護者が情報を共有できる有効な機会となっています。 今年は、有田市以北、有田川町、湯浅町以南の3つの地区に分かれて開催されました。各地区とも、学校からの 説明の後、学年別に分かれて懇談会が行われました。学年別の懇談では、3年生は進路決定の問題、2年生は 進路選択や学習の問題、1年生ではコース選択の問題等、それぞれの学年で話し合われた内容は異なりますが、 個々の相談を含め活発な意見交換を行うことができ、PTAと学校との連携を深める有意義な懇談会となりました。

#### 「稲むらの火まつり」のボランティア活動について

15日(土)広川町で「稲むらの火祭り」が行われ、 本校生徒10名がボランティアとして、参加しました。「稲むらの火祭り」は、1854年の安政南海地震の際、沿岸 に津波が押し寄せるのを察知した濱口梧陵が、稲わらに 火をつけて危険を知らせ、村人たちの命を救った功績を 讃えるため行われています。午後6時ごろから、広川町 役場前から広村堤防など町なかを通り、松明に火をともし 広八幡神社まで歩きました。生徒が行ったボランティアは ゴール地点の広八幡神社で、参加者に振る舞われる「稲

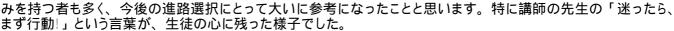


むらうどん」を配布する際に、大人に混ざった子供たちも安全に食べられるよう安全確保を行いました。今年は東 日本大震災があり、また、県内でも台風12号で大きな被害が出ています。参加者は、日頃から災害に対する備え と、非常時の対応の大切さを考える機会になりました。

#### 生徒進路講演会及び保護者進路講演会について

17日(月)はベネッセコーポレーションの 秋山政英氏を 講師にお迎えし、進路講演会が開催されました。今回の進路講演会は、1、2年生の生徒及び保護者を対象に実施されました。それぞれの学年に応じた内容で、アドバイス等も含めご講演いただきました。生徒は7限に1年 生、6限に2年生と学年別に実施し、また19時からは1, 2年生の保護者を対象した講演も行われました。

1,2年生の生徒については、進路選択や科目選択に向 けた内容で、各学年とも、進路決定に向けて迷いや悩



また保護者対象の講演会には、52名の参加がありました。主な内容は、今企業が求めている人材についての 現状や、今後子供たちが進路を決める際の取り組み方・心構え等を、わかりやすくお話していただきました。 今回の講演内容は、生徒及び保護者とも、進路選択を考える上で参考になるだけでなく、社会が求める人材

等、日本の若者がおかれている現状を学ぶ機会となりました。

#### 人権学習について

24日(月)、31日(月)は、学年別に人権学習を行いました。1年生24日午後から、生きる意味や生命の尊さを考 えることを目標に、映画「ウイニングパス」を鑑賞しました。バイク事故で下半身不随になった高校生が、車椅子 バスケットボールの世界に挑戦し、自身の居場所を見出し、新しい人生を歩んでいく内容でした。映画を通じ「生 きること」の意味を考える機会となりました。2年生は31日の3、4限に、さまざまな社会問題から人権を学ぶことを

目標に、NPO白浜レスキューネットワーク理事長で、いのちの電話を通して 自殺企図者と長年にわたり関わってこられた藤藪庸一氏を講師に迎え、「志 を持って、今を生きよう」をテーマにご講演いただきました。3年生は24日 の6、7限に、本校の元校長で、現在和歌山外



国語専門学校長の薮添泰弘氏を講師にお迎え し、社会が求めている人材や、多様な文化や 生き方を学ぶことを目標に、「卒業する君たちへ」 を題材にご講演いただきました。社会問題を通 じ、人権について考える機会となりました。生 徒たちは、熱心に映画の画面に見入ったり、講 師の先生の言葉に耳を傾けたりと、人権を考え る有意義な取り組みとなりました。

## 11月の予定

